

週休2日工事に関するアンケート調査結果

アンケート調査の概要

【対象】 令和2年度発注の土木工事のうち等級土木A工事（フレックス工期制採用2件除く）、〇市債工事及び令和2年6月23日入札の等級土木B工事、令和2年9月15日入札の舗装工事。

【回答】 52件（土木工事50件（うち、土木A20件、土木B30件）、舗装工事2件）。

Q1. 就労環境について

貴社の就業規則で定めている休日について、次の中から該当するものの番号を下記に記載してください。
52/52（回答／調査対象工事）



○ その他回答について

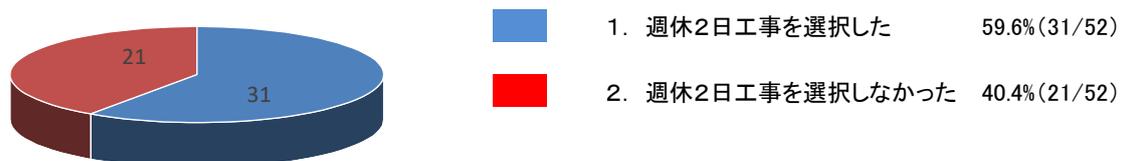
- ・ 1年単位の変形労働時間制(※)
- ・ 4週5休制

※ 1年単位の変形労働時間制: 1箇月を超え1年以内の期間を平均して、1週間当たりの労働時間が40時間を超えないことを条件として、労働時間を配分することを認めている制度。

Q2. 週休2日工事の選択状況

週休2日工事の選択状況について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

52/52（回答／調査対象工事）

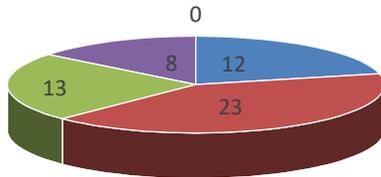


Q3. 週休2日工事を選択した理由について

週休2日工事を選択した理由について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。(2つまで選択可能)

30/31(回答/調査対象工事)
※1件未回答

回答項目数 56

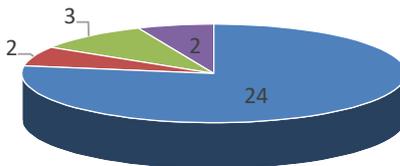


- 1. 自社の方針として週休2日に取組んでいるから 21.4%(12/56)
- 2. 労働環境の改善に向けて取組むことの重要性を意識しているから 41.1%(23/56)
- 3. 週休2日工事を選択すれば、達成したときに経費の割増補正などがあるから 23.2%(13/56)
- 4. 工種と実行予算から計画工程を作成した結果、週休2日の確保が可能と判断したから 14.3%(8/56)
- 5. その他 0.0%(0/56)

Q4. 週休2日工事の履行状況について

週休2日工事の履行状況について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

31/31(回答/調査対象工事)



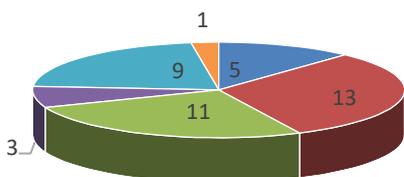
- 1. 週休2日で工事を履行した 77.4%(24/31)
- 2. 週休2日は履行できなかった(4週7休以上) 6.5%(2/31)
- 3. 週休2日は履行できなかった(4週6休以上) 9.6%(3/31)
- 4. 週休2日は履行できなかった(4週6休未満) 6.5%(2/31)

Q5. 週休2日で工事を履行できた理由について

週休2日で工事を履行できた主な理由について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。(2つまで選択可能)

22/24(回答/調査対象工事)
※2件未回答

回答項目数 42



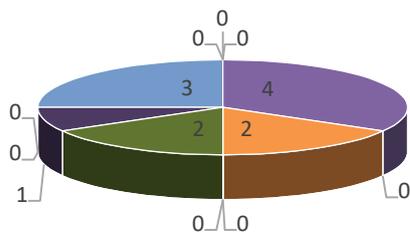
- 1. 現場を完全閉鎖して作業できないようにしたため 11.9%(5/42)
- 2. 現場の意識が高かったため 31.0%(13/42)
- 3. 自社の指導のため 26.2%(11/42)
- 4. 住民調整、関連工事、許認可関係等の庶務調整が少なかったため 7.1%(3/42)
- 5. 天候不順や緊急工事等が少なかったため 21.4%(9/42)
- 6. その他 2.4%(1/42)

Q6. 週休2日工事を実施したが、履行できなかった理由について

週休2日工事を実施したが、履行できなかった主な理由について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。(3つまで選択可能)

7/7(回答/調査対象工事)

回答項目数 12



1. 自社都合により途中で辞退した	0.0%(0/12)
2. 工事内容に変更が生じたため	0.0%(0/12)
3. 地元調整に時間を要したため	0.0%(0/12)
4. 関係機関の調整に時間を要したため	33.3%(4/12)
5. 天候不順が続いたため	0.0%(0/12)
6. 関連工事との工程調整のため	16.7%(2/12)
7. 施工機械の待機日数増等による費用増のため	0.0%(0/12)
8. 技能労働者の給与水準を確保するため	0.0%(0/12)
9. 作業人員, 工事機器, 工事資材等の確保が困難になったため	16.7%(2/12)
10. 時間外労働が増加したため	8.3%(1/12)
11. 工期を短縮して現場経費を縮減し, 早期に利益を確保したため	0.0%(0/12)
12. 現地要望に対応する必要があったため	0.0%(0/12)
13. その他	25.0%(3/12)

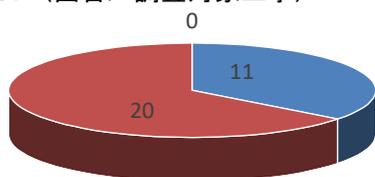
○その他回答について

- ・工期を短縮し, 冬期の施工条件が悪くなる前に工事を完了させるため。
- ・4週6休を希望したため。等

Q7. 週休2日工事の工期設定について

工事の工期設定について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

31/31 (回答/調査対象工事)

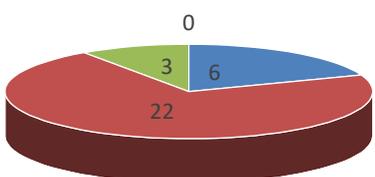


1. 余裕があった	35.5%(11/31)
2. 適切であった	64.5%(20/31)
3. 不足した	0.0%(0/31)

Q8. 時間外労働について

週休2日工事の実施による時間外労働の状況について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

31/31 (回答/調査対象工事)

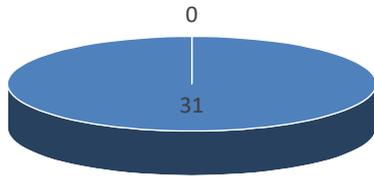


1. 増加した	19.4%(6/31)
2. 変わらない	71.0%(22/31)
3. 減少した	9.7%(3/31)
4. その他	0.0%(0/31)

Q9. 履行確認の手法について

週休2日工事の履行確認は、休日等取得実績調書等により施工協議簿で実施することとしておりますが、履行確認の手法について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

31/31 (回答/調査対象工事)



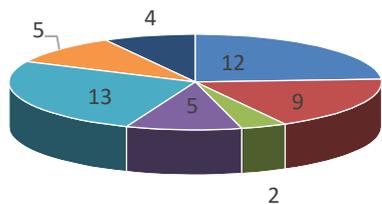
- 1. 現行の方法が妥当である 100.0%(31/31)
- 2. 他の方法がよい 0.0%(0/31)

Q10. 週休2日の確保について

週休2日を確保するうえで、特に調整に苦勞した内容について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。(2つまで選択可能)

31/31(回答/調査対象工事)

回答項目数 50



- 1. 工事工程 24.0%(12/50)
- 2. 作業人員の確保 18.0%(9/50)
- 3. 工事経費 4.0%(2/50)
- 4. 地元・関係機関との協議 10.0%(5/50)
- 5. 下請業者等との調整 26.0%(13/50)
- 6. 特に苦勞した内容はない 10.0%(5/50)
- 7. その他 8.0%(4/50)

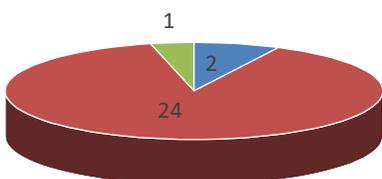
- その他回答について
- ・ 休日分の補填方法。
 - ・ 労務が減少し生活に支障をきたす。等

Q11. 週休2日の経費補正について

週休2日の実施に当たり、設計変更による間接工事費の補正について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

27/31(回答/調査対象工事)

※4件未回答



- 1. 十分であった 7.4%(2/27)
- 2. 適切であった 88.9%(24/27)
- 3. 不足した 3.7%(1/27)

Q12. 週休2日工事に対する労働者の意見

週休2日工事の実施に当たり、技能労働者からの意見があれば下記に記載してください(自由回答)

○ 自由回答の主な意見

- ・休養がしっかり取れて、体が楽になった。
- ・降雪時期は休日よりも現場を進める方が良いと思う。
- ・地元を拠点としていない下請会社作業員だと毎週地元に戻らないので、特に作業を希望する。
- ・体を休ませられて良いと言う反面、収入が減少し困るという人もいる。
- ・休日が増え収入が減ったため、減らない様にしてほしい。
- ・土曜日に他現場工事を施工して良いのなら現行のままが良い。1個人が完全4週8休をしなければならぬなら困る。
- ・給料が減る。
- ・季節雇用の者からの苦情は多少有り。

等

Q13. 週休2日工事の改善点や要望について

今後も週休2日工事を実施するに当たり、改善点や要望等があれば下記に記載してください(自由回答)

○ 自由回答の主な意見

- ・占有物の移設等に時間がかかると実際の工事日数が不足し、休日調整が困難になるため、それらを考慮した工程設定をしてほしい。
- ・冬期の工事は、夏期に比べ日進量が下がるので、ゆとりのある工期を設定してほしい。
- ・今回の現場では、土工事がなく、橋下での作業なので天候に左右されないため実施が可能でした。土工メインの現場では工期に十分余裕を持たせることが必要。
- ・工種や次工程の作業が複数重なると、場合によっては3連休や4連休の職種がある。
- ・冬期は除雪等により能率が落ちるため、工期を多く取るか、発注時期を早めに考えてもらえるとありがたい。
- ・設計変更による補正だと労務者への補償日が最後になるので設計時からの適応が望ましい。
- ・会社内で週休2日有り無しがあり、公共工事の作業員のみが稼働環境が良くなるのは、仲間内でも大変気難しいことだと思われます。
- ・工期及び時期により難しい時がありそう。下請さんの協力無しでは難しいが、全体の流れが週休2日になれば従うことになると思う。

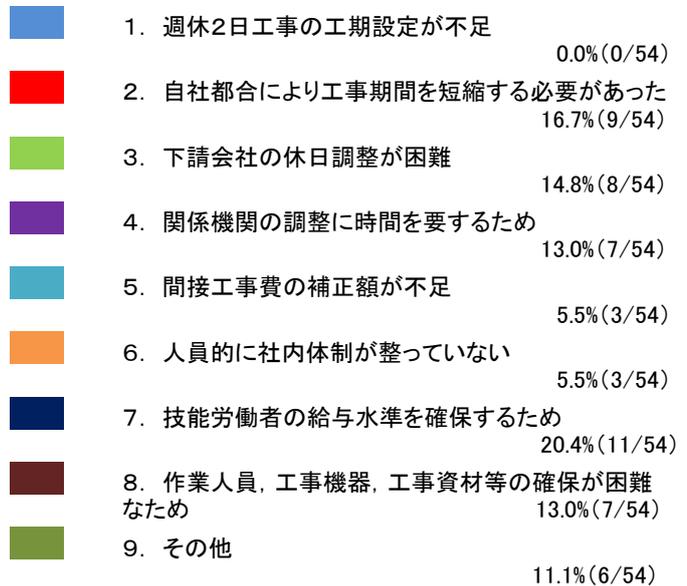
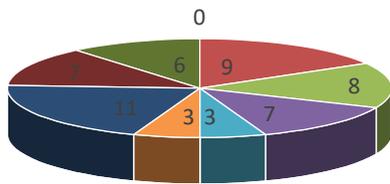
等

Q14. 週休2日工事を選択しなかった理由について

週休2日工事を選択しなかった主な理由について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。(3つまで選択可能)

21/21(回答/調査対象工事)

回答項目数 54



○ その他回答について

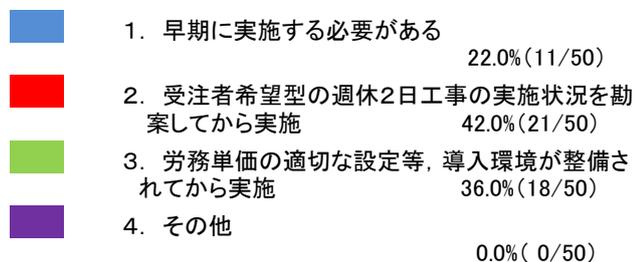
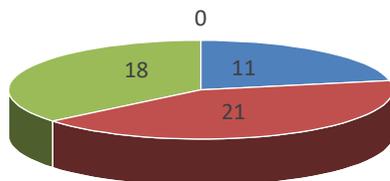
- ・ 冬期施工にかかるため。
- ・ 冬期施工における降雪、凍上等による作業ロス、及び人員、機械等の増大が予想される為、早期竣工を確立する為。
- ・ 早期に工事完成して、近隣住民の通行支障や生活環境を良好にしたいため。
- ・ 1年単位の変形労働時間制を採用しているため。
- ・ 季節雇用(日給月給)者が多いため。等

Q15. 週休2日工事の発注者指定型の導入時期について

本市では、来年度からすべての土木工事を受注者希望型の週休2日工事で発注し、その後、順次発注者指定型へ移行する予定となっております。発注者指定型の導入時期について、次の中から該当するものの番号を左記に記載してください。

50/52(回答/調査対象工事)

※2件未回答



Q16. 週休2日工事の制度について

週休2日工事の制度について、課題や問題点、ご意見やご要望があれば下記に記載してください(自由回答)

○ 自由意見の主な回答

- ・ 春から秋にかけての工事は実施しやすいが、冬期の工事では、工事進捗を上げるため、休日の取得が難しくなるので、早めの発注をお願いします。
- ・ 制度についてはとても賛成なので、今後も可能な限り実施していこうと思います。
- ・ 余裕のある工期設定(特に冬工事では雪による工期の逼迫)、労務単価の向上、機械損料等の間接経費や現場管理費を見込んだ経費の割増補正率の向上。
- ・ 場合によっては工期日数を増やしても対応出来ないことが有る(施工時期(冬期前)、特殊作業にて人員不足など)。また、土曜日は下請会社が就労日となっていることも多く足並みをそろえて週休2日は大変と思われれます。
- ・ 地元調整、施工時期の制約等がある工事においては履行が難しくなると思うので、特例措置等の細かいルール決が必要になるのではと感じている。
- ・ 現場状況は天候に左右されるので定期的な週休2日制の導入は現状では難しい、交代要員がいれば考えられるが、人件費を考えると会社単位で対応するのは現実的に難しい。
- ・ 日給者の給与水準が週休2日体制に追いついていない。
- ・ 完全週休2日制には、商店、商社等がある道路については休日を利用しての工事も発生するので4週8体制が望ましい。
- ・ 公共工事については制度履行により実施は行えますが、現場内だけが週休2日に終わってしまわないか危惧されます。
- ・ 取組は必要と感じますが、4月～5月の閑散期、夏から秋にかけての繁忙期もあるので、難しい課題です。(変形的にしか実施できないのが現実です)
- ・ 季節労働者の給与が少なくなる。
- ・ 今の状況では、利益があまり出ていないのでできない。また、人員不足のため、短期に終わらせなくてはいけない。

等